



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2013-2014 Rotary International District 2560

No.2



ガバナー 山崎 堅輔

事務局：〒959-2627

新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F

TEL 0254-28-8822 FAX 0254-28-8826

E-mail: k.yamazaki@rid2560niigata.jp



CONTENTS

表紙ページ	1
会員増強月間によせて	2
8月の会員増強・拡大・活性化に向けて	3
会長エレクト研修セミナー報告	10
地区協議会報告	11
国際 RC 会員増強セミナー報告	12
ロータリー財団地域セミナー報告	14
青少年交換委員長会議出席報告	15
ロータリー財団学友会員近況報告	16
地区組織表	22
地区主要行事予定表	23
第 2560 地区 クラブ事務局一覧表	24
文庫通信	25
第 2560 地区 2012-2013 年度 6 月末 会員数および出席報告	26
裏ページ	27

会員増強月間によせて

国際ロータリー第 2560 地区
ガバナー
山崎 堅輔 (中条 RC)



会長幹事の皆様、ご奉仕ご苦労様でございます。

国際大会ポルトガルリスボンから帰着して新年度に入ったと思うやいなや、もう次の月信の原稿依頼がきて、慌てふためく状態です。

前年度ご健闘頂いた鈴木直前ガバナーに於かれましては、国際大会出席を最後のビッグイベントとして、「鈴木ガバナー感謝の夕べ」を以って締括りをなされました。誠に以ってご苦労様ございました。戴きました数々のご指導に対し改めて厚く感謝申し上げる次第でございます。

8月は言うまでもなく会員増強拡大に月間となっております。月が変わっても会員増強というテーマはこの後もずっと我々の肩にかかってくるわけであります。

当地区の会員数の状況をみますと、前年度5月末の2052人が7月1日には1996人と、56人の減少となっております。

ロータリーを辞める理由については大きく二つに分けられます。一つは自分の意志に関わりなく辞めなければならない場合と、自分の意志で辞めたいと思って辞める場合があります。自分の意志でない場合というのは病気、或いは転勤という絶対的な理由があるわけです。これが約40%、あとの60%は自分の意志で辞めているということです。

地区内57クラブは全てロータリーの仲間なのです。十人十色、百人百様です。金太郎飴のようなものではありません。その地域に根付いた風土は様々です。良いことは真似でもせよと言いますが、必ずしも、これは当て嵌らないように思います。自分のクラブはその地域にとってどのような部分が最も魅力的なものとなるか、そこをしっかりと見定めて、会員増強を叫ぶ前に、内部をしっかりと固め、会員皆様の気持ちを一つに纏めることが大切であるように思いますが、如何でしょうか。

「8月の会員増強・拡大・活性化に向けて」

第1分区 ガバナー補佐

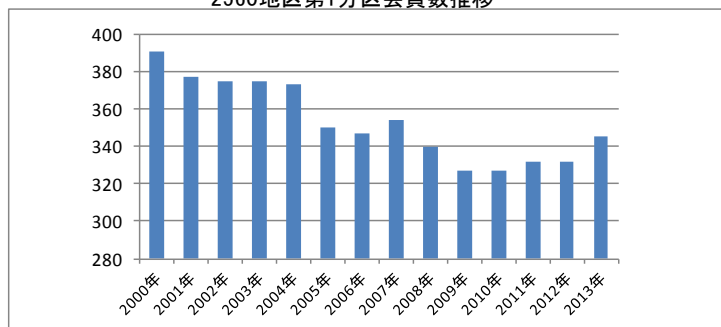
桑原 明(新発田城南 RC)

8月「会員増強」月間」に向けて
国際ロータリー 第2560地区 第1分区 会員数推移

クラブ名	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	R100周年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日	7月1日
新発田	82	84	81	78	78	72	73	74	77	78	76	79	80	85	
村上	42	37	40	40	44	43	40	41	34	33	36	35	35	32	
水原	34	32	28	26	26	26	24	26	25	24	23	21	25	26	
中条	54	53	49	47	43	39	40	42	38	34	36	35	29	31	
新発田城南	56	54	43	44	47	42	44	45	44	43	45	44	42	42	
豊栄	36	34	31	30	27	26	24	28	25	24	21	21	23	26	
新発田中央	35	32	31	34	35	33	38	38	40	43	43	46	48	50	
中条胎内	52	51	40	45	43	41	36	32	30	25	28	28	28	29	
村上岩船	0	0	32	31	30	28	28	28	27	23	19	23	22	24	
合計	391	377	375	375	373	350	347	354	340	327	327	332	332	345	

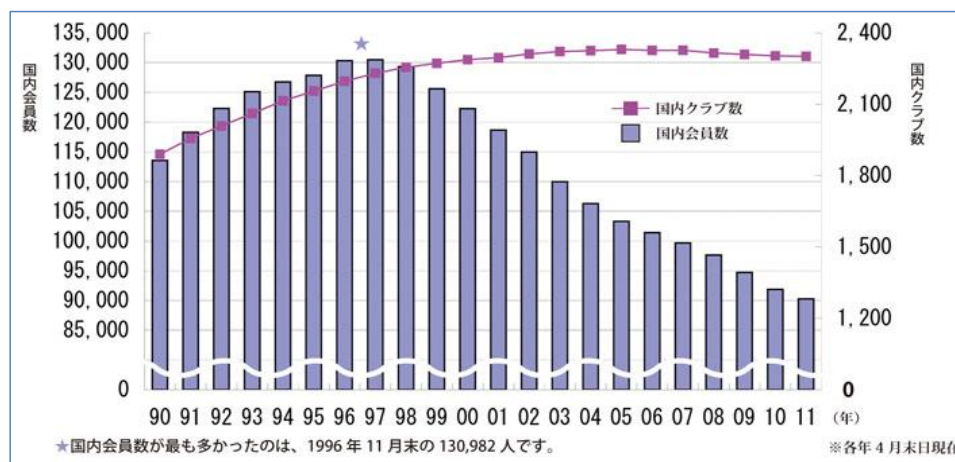
2013年対各年度			
2000年比	2005年比	2010年比	2012年比
103.7%	118.1%	111.8%	106.3%
76.2%	74.4%	88.9%	91.4%
76.5%	100.0%	113.0%	104.0%
57.4%	79.5%	86.1%	106.9%
75.0%	100.0%	93.3%	100.0%
72.2%	100.0%	123.8%	113.0%
142.9%	151.5%	116.3%	104.2%
55.8%	70.7%	103.6%	103.6%
-	85.7%	126.3%	109.1%
88.2%	98.6%	105.5%	103.9%

2560地区第1分区会員数推移



作責 第一分区 G補佐 桑原

国内会員数とクラブ数の推移



「会員増強・退会防止・活性化に向けて」我々は今、何をなすべきか

参考文献

我々の周りでもロータリーに関して十分な知識を持たないロータリアンが増えている。
 そして、その話し合いも出来ず、十分なロータリーを理解しないまま、ロータリーを去ってゆく人が多い。
 本当にロータリーを理解し、ロータリアンとして活動するためには、クラブの底辺から、一人ひとりのロータリアンが、自発的に自覚をもった話し合いをし、ロータリーをよく理解し、ロータリーに対して熱意をもつことが基本的課題である。
 よって新旧問わずクラブ研修制度導入は必然的である。

前RLI日本支部 南園義一 元RI理事

「会員増強月間に寄せて」

第2分区 ガバナー補佐
新保 清久（新潟万代 RC）

私達は、会員増強がなぜ必要なのか、よく知っています。どうしたら会員増強が出来るのでしょうか。

そもそも私達は、どうしてロータリークラブに入会したのでしょうか。実際のところ私も含めて多くの会員は、友人、知人からの勧誘を断り切れずにロータリーのことをそれ程分からないまま入会したのではないかと思います。そしてクラブの例会に出席するうちにロータリーの博愛、友愛精神に共感するとともに、多種多様な業種、経歴の老若メンバーと親睦、交遊が進み、自然とクラブに溶け込むようになりました。

しかしロータリーの用語や例会に慣れ、会員の皆に認められ頼りにされる存在になるには、相当の時間がかかりました。

まずは、会長の強いリーダーシップのもとで会員に対してロータリー精神を高揚するとともに会員同士の意思の疎通を図り親睦を大いに深めることが大切です。それが全員参加の奉仕活動につながりクラブを更に活性化して行く道だと思っています。

クラブが活性化して会員の満足度が上がれば、おのずと全員一丸となって増強活動にも力が入ります。

山崎ガバナーの『古き良き伝統を守り、変えるべきは変えていく』地区方針をクラブ運営にもあてはめて、マンネリを打破し、変えるべきものは変えてクラブを活性化させることが、会員増強、クラブ強化につながるものと思います。

クラブを元気にしてロンD. バートン R I 会長の『ロータリーを实践し 皆に豊かな人生を』という方針に沿って奉仕活動を大いに実践しましょう。

以上

「元気なクラブ・楽しい例会」

第3分区 ガバナー補佐
草野 満(新津中央 RC)

近年会員減少が問題になっています。会員増には各クラブが元気で魅力あればこそ、人はそこに集まることでしょう。

ロータリー自体もっと外に向けて奉仕活動・ポリオ撲滅運動・米山奨学生など、数えきれない程に宣伝する材料はあります。又、クラブ内には色々な趣味をお持ちの方々がたくさんおいでです。クラブでいろんな同好会を作り、会員のみなさまが楽しんで腕を研げば、外からみて魅力を感じ、自然と人は集まるのではないのでしょうか。少人数で同好会も難しいクラブは、分区内に声をかけ交流を図れば、更に色々な人たちに巡り合え、自身を大きくする良い場所となるのではないのでしょうか。

「例会は楽しく」私はできれば例会には30分前に行きます。会員には異業種、いろんな個性の人達との会話で、あっという間に過ぎ、自分の知識がものすごく広くなり、例会は自己研鑽の場であります。出席して、「楽しい」「ためになる」「良き仲間」こんなロータリーであれば、会員増強には全員で努めることが出来るのではないのでしょうか。皆さん、ロータリーを楽しみましょう。

「会員増強はクラブ奉仕の原点」

第4分区 ガバナー補佐
鈴木 守男(三条東 RC)

4月開催の地区協議会で講演された、廣畑 第2700地区パストガバナーの著書「ロータリーの心と原点:基本に戻ろう」の中に、『クラブ奉仕とは何か』の一文があります。

『ロータリアンとして、ロータリークラブがなければクラブの会員も存在しない。会員として、クラブの為を思う。クラブサービスが大事なのは当たり前である。』

クラブサービスとは、会員として例会に出席すること等の他、『ロータリアンとして、立派な人を推薦し、会員数を増やす』ことが、クラブのためになる行為である、と述べています。

あらゆる団体において、会員数を維持し、かつ拡大するということは一番重要な課題になっています。特に経済人で構成する団体は長い間の景気低迷で会員減少に歯止めがかかりません。

しかし、毎年着実に会員数を増やしている経済人の会(会員2,900社)が新潟県にあります。その団体は経営の原点を教えてくれる、経営者の心のよりどころになっているからです。

山崎ガバナーは「会員数の減少は『危機』の表れに過ぎない。『ロータリーの危機』の本質は、ロータリーが本来持っていた魅力や力が失われつつあるということであり、ロータリーの社会的存在価値が問われ始めている事を意味する」と述べています。

山崎年度において、「私たちのクラブの存在価値は何か」をきちんと整理し、共有化していくことが、今後の会員増強に最も必要なこととであります。

私の住まいのある三条市は人口10万人ですが、ロータリークラブが4つ(会員207人)、ライオンズクラブが5つ(会員254人)あります。この町で「会員増強」は「かわいた雑巾を絞るようなものだ」という話も聞きます。

しかし、何時の時代も「本物は、価値あるものは」必ず求められます。クラブ会長、会員増強委員長を筆頭として、本年度の増強目標の必達をお願い申し上げます。

「8月の会員増強・拡大・活性化に向けて」

第5分区 ガバナー補佐
小林 勇(柏崎中央 RC)

会員増強は世界共通の問題かもしれない。このヒントを考えると、山崎ガバナーが地区協議会にて提唱した3つの問の最後にある、「私たちのクラブは会員にとっても、地域社会にとっても本当に魅力的か」。この一点に尽きると私は考えております。また地区協議会当日の講師、廣畑先生が話された「ロータリーとは単なる知り合いの集まりではなく、仲の良い友人の集まり・・・」という言葉に大変惹かれ、その後「ロータリーの心と原点」廣畑富雄著、を読むにつれて、ロータリーとは何かを自分なりに整理しながら考えてみた。慈善団体でも奉仕団体でもない「ロータリー」は、ポールハリスが本当に欲しかった友人の団体、そして一業種一人という素晴らしい理念の元、急速に世界中に広がっていったのは大いにうなずける点であります。自身の職業を通し、その地域の業種の代表としてロータリークラブに参加しているという自覚があったら、なんと誇らしいことでしょう。そこにシェルドンのサービスの概念、テラーの「4つのテスト」という自分の職業を天職にまで高めるロータリー独自の理念は、他のどの団体にも見られない素晴らしいものであることは間違いありません。もう一つ別の点からロータリーをみると、その定款細則に見られるように、大変厳しい出席要件のもとに初めて得ることが出来る会員の特典とあります。「会員の特典」と言われるだけの「楽しさ・実利・誇り」を具えていたら。そして、それを正しく勧誘の際に説明されていたら、確実にロータリーのステータスは上がり、自ずと会員増強は進んでいくと確信をしています。これは個人的な見解ですが、一見、外部活動や寄付活動が主流になっているように見られてしまいがちな「ロータリークラブ」から、会員自身ももっと「クラブ奉仕」に力点を置いて、まずは自身の出席、親睦拡大、されに言えばまず自身が退会しない、そして自身が新たな友を拡大したくなる。そんな流れがどうやったら出来るのか、出席して良かったという会にどうやったらしていけるのか、第5分区各クラブ様の健闘を祈念します。

「小・高齢から、若人呼びかけ」

第 6 分区 ガバナー補佐
横山 紀雄(越後魚沼 RC)

第 6 分区です。分区内最新・最少クラブ越後魚沼。メンバーは現在 11 人。
スポンサーは雪国魚沼 RC です。創立 17 年、私は 14 年生。加齢のみで学習
能力なし。

秋には(10 月 6 日)IM を担当致します。

ゴルフ大会もあり、一同マゴシャゴ(まごまごする)。幸い山崎ガバナーはじめ、
役職・事務の方々、先輩である他分区のガバナー補佐・分区内のメンバー多勢
様のアドバイスをいただき、心強い限りです。

小は小なりの活動を進めてまいりますので、更なるご指導お願い申し上げます。
分区内融和交流を会員増強に努めます。どうかよろしくお願い致します。

「人は華やく場に集い、陰気な場から去る」

第7分区 ガバナー補佐
馬場 兼一(越後春日山 RC)

今、元気のないクラブが多いように感じます。そこで何とか活性化のお手伝いできればと思っています。

それには、まず大切なことは「活動しやすい環境作り」ではないでしょうか。意義のある奉仕活動をしていくには、活動しやすい環境でなければ駄目です。クラブの環境が悪ければ、奉仕活動など出来る訳ありません。

次に大切な目標は、「会員増強と退会防止対策」です。特に会員増強はクラブ活性化にとって不可欠ではないだろうか。

昨年10月の時点で2560区の総会員数は5年間で2,207人から1,996人に減少、5年前に比べ9%減です。逆に女性会員は5年間で120人から139人に増員、これは16%増です。

第7分区だけを見ると5年間で会員総数は357人から316人に減少、11.5%減です。女性会員は16人から25人増員、56%増です。

もっと多くの女性の方にロータリアンになってもらうことは、クラブ活性化には良策と感じます。

環境が良ければ「雰囲気明るく華やかになる」「例会が楽しくなる」「出席率が向上する」さらに相乗効果が手伝って退会者の減少につながる気がします。

「人は自然と華やいだ場に集い、陰気な場から去っていく」・・・そう感じます。一方、「融和や団結が取りやすい」「家族的雰囲気の親睦会ができる」など、少人数だからこそできる利点を生かした活動を積極的に進めることも重要な環境作りのひとつです。

活動しやすい環境作り、そして会員増強と退会防止。

どれ一つ欠けても意義のある奉仕活動の継続はむずかしいと感じます。

「会長エレクト研修セミナーご報告」

PETS 実行委員長
相馬 勝彦（中条 RC）

掲題に関して、2013年2月23日に県内各地より胎内市の中条グランドホテルに会長・幹事エレクトの皆様をはじめ、パストガバナーの皆様、鈴木 重壺ガバナー、次年度地区研修リーダーの石本 隆太郎 様、ガバナー補佐の皆様、各委員会委員長の皆様、ならびに各地区役員の皆様方にご参加頂き会長エレクト研修セミナー（PETS）を開催した。ご協力賜りました皆様に改めて心より厚く御礼を申し上げます。

セミナー概要は、

1. 山崎ガバナーエレクトからは、1月13～19日に亘り米国・サンディエゴで開催の国際協議会に参加され、次期R I 会長方針を中心とした研修を受講、その方針説明ならびに第2560地区山崎年度方針、ならびに重点推進項目等が報告されました。
2. 石本地区研修リーダーからは、次年度クラブ運営にご尽力為される会長・幹事の在るべき論のご講話をして頂きました。
3. 次年度各分区のガバナー補佐の皆様からは、運営方針をご説明頂きました。
4. 各委員会委員長の皆様からも、その運営方針について報告頂きました。

そしてまた、セミナー終了後の懇親会では、会員相互の友情と親睦を深めて頂き、有意義なセミナーを締め括らせて頂きました。

重ねて、御協力頂きました各位へ御礼申し上げます。



「2013－2014 年度 地区協議会ご報告」

地区協議会実行委員長
宮嶋 誠一（中条 RC）

2013－2014 年度 国際ロータリー第 2560 地区協議会は、2013 年 4 月 13 日に県内 57 ロータリークラブ 450 名のロータリアンの参加を得て、県北の地 胎内市で開催致しました。このことは設営関係者として、大きな喜びであるとともに改めてご協力頂きました関係各位の皆様へ深謝申し上げます。

地区協議会は RI 会長のテーマと、それを受けて新年度に向けて重要な研修と協議の場でもあり、2013－2014 年度の国際ロータリーのテーマをロン D. バートン RI 会長エレクトは「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」（ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を）と提唱されました。そして、山崎ガバナーエレクトは、特に「職業奉仕の洗練化」を訴えられました。

今回の基調講演は、RI 第 2700 地区パストガバナー 廣畑 富雄 様 による「ロータリーの魅力の再発見と、クラブの活性化」のご講話を頂き、併せて同タイトルのご著書である本を販売され約 200 冊のご購入のご協力を頂きました。

また、午後からは 6 セッションに分かれて研修頂きました。少々移動距離がありご不便をお掛け致しましたが、熱心な御討議に不便さも払拭させて頂いた感があります。

そして、同懇親会では地元産物を中心のお料理やお酒を堪能頂き、まずまずのご評価を頂きました。

県北にも拘わらず、積極的にご参加頂きました皆様へ、改めて厚く御礼申し上げます。報告とさせていただきます。



「国際ロータリー第1・2・3ゾーン

SAKUJI 作戦と会員増強セミナー報告」

クラブ奉仕委員長

宍戸 由喜夫(村上 RC)

3月19日(火) 午前10時からハイアットリージェンシー東京において、『国際ロータリー第1・2・3ゾーン SAKUJI 作戦と会員増強セミナー』が開催され、当地区からは、山崎堅輔ガバナーエレクトと私の2名が参加してきました。

冒頭に、松宮 剛 RI 理事より、「ロータリークラブへ入会した人は、単なるそのクラブの会員ではなく、国際ロータリーの会員だということを各地区で説明して（自クラブだけの利益ではなく、広い視野でロータリーという組織をとらえて）欲しいと依頼がありました。

第1ゾーン桑原 茂ロータリー・コーディネーターからは、【活気にあふれたクラブと地区造りを目指して、ニーズに応じて支援と専門職を提供すること】がその役割であり、シカゴで3月に開催された研修セミナーの報告と会員増強に対して助言や援助を行うので各地区からの要請に応える旨報告がありました。

第2ゾーン坂本 俊雄ロータリー・コーディネーターからは、日本の会員数の現状について報告がありました。

日本の会員数は、1996年頃には、13万人を超えていたが現在9万人を下回っている。このことから、RIは2010年6月のRI理事会でガバナーエレクトに対し地区の会員数を3%増やして設定するように提案が決定された。2015年6月末までに全世界の会員数を130万人にするという目標が2011年9月RIの理事会で承認されている。そのために毎年3%会員を増やすという目標を2011年9月と2012年1月のRI理事会で決定されている。

日本では会員が減少していますが、東南アジアなどでは増加の傾向にあります。注目すべきは全世界で増えている女性会員です。2012年6月現在、女性会員の割合が最も多い国はタイの27.9%、カナダ、アメリカと続き、最下位が日本の4.9%(4,400人)。日本でも最も女性会員の多いのが2750地区で約8%、シカゴRCは151会員中50人が女性だそうです。全世界で女性会員が所属するクラブは55%を占めています。

第3ゾーン辰野克彦 RI 会員増強維持委員会委員からは、米山学友をロータリアンとして E クラブに迎えようという提案がありました。事実、2012 年 6 月 2 日学友と一般会員とで【東京米山ロータリー E クラブ】を設立し、現在、学友 18 名 & 一般 12 名の計 28 名というクラブが紹介されました。

午後からは、第3ゾーン井上暎夫ロータリー・コーディネーターから現在展開している『SAKUJI 作戦』について報告がありました。

『SAKUJI 作戦』というのは、日本における会員増強達成のために行う田中作次 RI 会長の名前にちなんだ作戦のことです。

これは、会員が日本の自クラブ以外の地域に居る自分の友人や知人をその地域のクラブに会員候補者として紹介しあうことで、日本の会員数の増加を図ることを目的としています。これは、田中作次 RI 会長年度から始まった取り組みですが、この作戦に参加表明したクラブ数は 869 クラブと国内全クラブ数の 46%に留まっています。また、実際に推薦状を提出したクラブ数は全国でわずか 31 クラブ (3.6%)、推薦状の数は 41 枚という非常に厳しい状況です。

現在日本には 3 ゾーンが設定されていますが、1 ゾーンの見込みが 3~4 万人とされており、このままで推移すると次回のゾーン改定時に 2~2.5 ゾーンへ減る可能性がとて濃厚になっています。

会員増強に有効なテクニック等ありません。全てのロータリアンが、ロータリーを真に実践しロータリーの奉仕の素晴らしさを皆に訴え、仲間にもその素晴らしさを会得してもらう為に会員になることを薦めてください。

自クラブの会員増強のみならず、広く国内全体の会員数を 2015 年 6 月末までに 13 万人を目指し、すべての会員一人が、一人を推薦する精神で会員増強と SAKUJI 作戦への参加協力を心よりお願い申し上げます。

「ロータリー財団地域セミナー(ZONE 1-2-3) 報告」

ロータリー財団 寄付・資金委員
宮嶋 誠一(中条 RC)

7月2日(火)グランドプリンスホテル高輪で今年度R財団地域セミナーが開催されました。

ゾーン1-2-3内のガバナー、ガバナーエレクト、R財団関係各委員長、委員、PG、等約300名の会員が出席されて、R財団の目標、世界平和フォーラム広島
の報告、大口寄付の重要性、エンド・ポリオ・ナウ、未来の夢計画、公共イメージと認知度の向上、ロータリー・カードについて最後に質疑応答されて無事終了することが出来ました。

出席頂きました皆様ご苦労様でした。



「全国青少年交換委員長会議に出席して」

青少年交換委員長
倉茂 章(頸北 RC)

7月7日(日)品川プリンスホテルで全国青少年交換委員長会議が開催されました。当地区からは青少年交換委員長の倉茂章(頸北 RC)と副委員長の横山亘(高田東 RC)の2名が出席をいたしました。

私はこの会議に今年で3回目の出席となりましたが、本年も会議の中心話題は、危機管理に関するものでした。青少年交換事業は生身の未成年者と係わる事業です。それだけに、セクハラや虐待、自然災害、事故などの危機に十分対応することが求められる事業です。国際ロータリー(以下 RI)は、2007年以降青少年交換に参加するすべてのクラブと地区にRIの提唱する危機管理基準の準拠を求め、事前認証するようになりました。これは、RIからの事前認証が得られなければ事業に参加出来ないという大変に厳しい内容のものです。

当地区では昨年の国際奉仕フォーラムでもこの危機管理基準について各クラブにご説明をし、危機管理基準の準拠にご理解をいただいております。事業参加クラブからは「ボランティア誓約書」の提出など面倒な手続きにも関わらず快く応じていただいております。

ロータリーの青少年交換はこうした厳しい危機管理基準をクリアしてはじめて成り立つ事業であります。そして、こうした基準を突き付けられることは、我々ロータリアンにとっても決して「楽」なことではありません。しかし、この取り組みが、交換に参加する子供たちの安全、安心につながるものであることを理解しなければなりません。

我々ロータリアンが日々努力することによってロータリーの青少年交換事業は世界一安全な交換事業として内外に認知され、ロータリーの目的である世界親善、世界平和へ大きく貢献するものであると信じます。

会議の中でアドバイザーの近藤眞道氏(高槻西 RC)は「何のために我々は活動するのか、すべては子供たちを守るという本質を見失ってはならない。」と手続きの煩雑さに苦慮する委員長各位に「激」を飛ばされました。まさに、ロータリーの青少年交換に携わる者としての「覚悟」を奮い立たせられる会議でした。



「ロータリー財団学友会員 近況報告」

佐藤 孝一

1986 年～87 年の GSE で米国ノースカロライナ州に派遣していただきました。

約 1 ヶ月の滞在の間、地方政府や企業、そして各地のロータリークラブを訪問していろいろなお話を伺いました。工場の内部など、ロータリークラブのお手配が無ければ行けないような見学場所も多く、また、ホストファミリーのおもてなしも温かく、たいへん印象深い 1 ヶ月でした。

その後 1992 年から 3 年間米国勤務となり、また、帰国後は新潟のお客様が海外進出や貿易を行うのを支援する部署に就いたりして、GSE での経験が業務にもたいへん役立ったと思います。

新潟でのビジネスは、アジア、特に中国とのつながりが強いと感じます。今は英語のほか、中国語をかじっています。今後、ロータリークラブの海外関連プログラムなどがあれば喜んでお手伝いさせていただきます。



「ロータリー財団学友会員 近況報告」

石田 篤志

私は1992年度に1年間、米国東部のデラウェア州のデラウェア大学に留学させていただきました。

米国ではクリントン大統領が誕生した年でした。日米経済摩擦が続き、米国による日本叩きの中で刺激的な時間を過ごさせていただきました。

そんな現地での有意義な生活を通じ、メディアの役割について深く考えるようになり、生まれ育った新潟で働くことを決意して帰国。運良く地元紙の新潟日報に拾ってもらい、今に至っております。

留学生活は人生の岐路で進むべき方向を決めるきっかけを与えてくれました。ロータリアンの皆様には、感謝しても感謝しきれません。

現在は司法記者クラブに所属し、事件・事故、裁判を取材する部署のキャップをしております。

近年はネットの急速な普及や若い世代の新聞離れが進み、既存メディアに対し厳しい指摘を受ける場面が少なくありません。

厳しい経済情勢が続く中で新聞社を取り巻く環境は厳しさを増していますが、それでも少しでも新潟の発展に貢献できればと、微力ながら仕事に励んでいます。

今後も学友会総会には積極的に参加できればと思っております。
なにとぞよろしくお願いいたします。



「ロータリー財団学友会員 近況報告」

小湊 彩子

「白根ロータリークラブからご推薦をいただき、1998 年度にアメリカのオハイオ州で大変貴重な経験をさせていただきました。

15 年ほど前のことですが、オハイオ州のロータリークラブで、白根風のミニチュアをお見せしながら白根の大風合戦の話をしたことを、つい最近のことように思い出します。

現在は、柏崎市にある新潟工科大学・教育センターで助教として英語教育に携わっております。先日、「近年工学部を目指す生徒が少なくなっている」という話を高校の先生方から伺いました。日本が誇ってきた「ものづくり」は、グローバル化の影響だけではなく、「ものづくり」を志す若手が減少しているという点からも、大変危機的な状況にあるのではないかと感じています。私は工学を専門とする人間ではありませんが、将来の日本の「ものづくり」を支える学生を、英語教育を通して支えていきたいと考えています。」

以上になります。

ロータリークラブのますますのご発展をお祈りいたしております。

「ロータリー財団学友会員 近況報告」

佐藤 真由子

私は2001年に新津ロータリークラブからご推薦頂き、文化研修奨学生としてオーストリアのウィーンに留学させて頂きました。海外生活という本当に貴重な経験をさせて頂き、深く感謝しております。

現在は塾の講師として、小中学生に指導をしております。ようやく中学校の定期テストが終わりホッとしたところですが、まもなくむかえる夏期講習の準備に追われております。

趣味の面では、新潟東シティ管弦楽団に所属し、年に数回の演奏会や病院等での訪問演奏を行っております。ふだんはフルートのメンバーですが、この秋の演奏会ではピアノで参加しオーケストラと共演することになっており、念願だったバッハのピアノ協奏曲の演奏を今から楽しみにしております。

また、オーストリアの公用語はドイツ語ですので留学当時はドイツ語の勉強をしていましたが、最近は英会話に挑戦中です。

留学中に、現地の方からドイツ語を教えて頂き、私は日本語をお教えするというかたちで交流をしていました。以前留学生として現地の方からお世話になりましたので、今度は逆に日本に來ている留学生に恩返しをしたいという気持ちもあり、何か国際交流の活動ができればと思っております。

学友会でいろいろな経験をされた方のお話を聞くと、モチベーションが上がり、私も頑張ろうという気持ちになります。また去年は、学友会での出会いから佐藤愛子さんと一緒に演奏をさせて頂き、感謝の気持ちでいっぱいでした。毎年学友会という場を設けて頂き、交流ができることを大変嬉しく思っております。ありがとうございます。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



「ロータリー財団学友会員 近況報告」

佐藤 亜希子

今年も又、学友会にお招き頂きまして、大変有難うございました。
又、9年前、丁度、中越地震の直後、韓国ソウルを中心とした地区への派遣のご推薦頂きました事この場をお借りし、心より御礼申し上げます。

思えばその頃、無性に、何のために生きているのか、を、本当に知りたくなって、自分探しの旅に取り組む、大変貴重なきっかけを頂く事が出来ました。

最も印象深いのは、ソウル地区のガバナーに幾つかの質問をさせて頂きました折に、平和についてお尋ねした時の事です。 ” 政治は政治としての取り組み方がある。しかし、誰でも参加出来る最も大切な事は、末端の国民一人一人の人間同士の交流に他ならない ” と、言う、感慨深い御一言でした。

また、韓国滞在中、平和の実現は、極めて純粋で、私の拙いハングルはともかく、笑顔とセラピー、そしてその根っこにある愛の心は全ての壁を乗り越える事を実感致しました。そんな経緯もあり、私自身、更に加速し癒しの世界を生業とする毎日が続いております。それならばと、癒しを施すにあたり、末端の一人一人迄降りていこうと、一箇所には定まらず、時には、商店街の片隅で、単発で出られるイベント等でも、癒しの世界を繰り広げる活動を行なうきっかけとなりました。

引き籠もりで15年間も外に出られない子供や、暴力や病の子育てに悩むお母さん達・・・そして、それを見てみぬ振りをせざるを得ないご家族の行き場の無い人生諦めの境地・・・私が普段見聞きする光景は、消して幸福とはいえない、悲しい人間の生き様や実態が殆どです。しかし、たとえ、人目につかない泥沼の地にも、朝になれば平等に、太陽は降り注ぎいつしか、美しい一輪の花が咲き誇る事も稀ではありません。こんな、日ごろの一こま一こまは、お一人お一人にご自身の生きる力を呼び起こし一体何の為に生きているのか、私がこの世で一番知りたかった答えを思い出させる瞬間を体験させてくれるのです。

また、皆様には、このような多くの若者達に、人生の大きなきっかけとチャンスを与えて下さっている事、心より感謝申し上げます。

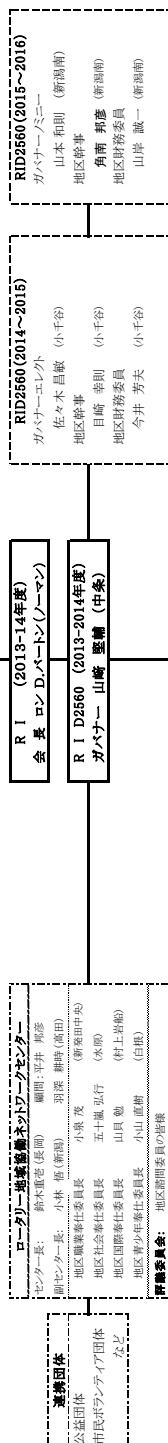
この度、GSE という制度が編纂される事は少し、残念に思います。

しかし、これまで培ってこられた、人を育む伝統とその心は、これからも国際ロータリー2560 地区様の歴史に大きな軌跡として刻まれ、新しい形での世界平和実現に直結される物と確信しております。

最後に成りましたが、国際ロータリー 第2560地区の皆様が、心豊かに、益々繁栄されます様、心から祈っております。



2013-2014年度 RI/2560地区組織表

[illegible][illegible]

地区研修委員会
◎石本 隆太郎 (新潟)
小山 橋夫 (新潟)
角谷 正雄 (雪国魚沼)

[illegible][illegible]

来主要行事特別委員会は、1ヶ月以内に報告書(決算含む)提出後解散

[illegible][illegible][illegible]

第2~第7 万八千一百

担当幹事：小林 太吉（新発田城南）
事務局：羽賀 亮介
青少年交換専任事務局：有田 早苗

○△小委員会委員

2013-14年度 地区主要行事予定 (山崎年度)

期日空欄は従来実施例

2013年8月01日現在

年 月 日		行 事		会 場
2013年 (H.25)	7月	上旬	青少年交換委員会全国青少年交換委員長会議	東 京
		1 (月)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	プリンスホテル高輪
		2 (火)	ロータリー財団地域セミナー	プリンスホテル高輪
		4 (木)	国際奉仕フォーラム打ち合わせ	まちなかキャンパス(長岡市)
		11 (木)	青少年交換委員会夏期交換ドイツ学生受け入れ	新潟空港
		14～15 (日)～(月)	インターアクト年次大会 (ホストクラブ:新発田中央RC)	月岡ニューホテル冠月
		14～15 (日)～(月)	青少年交換委員会 夏期交換学生歓送迎キャンプ	妙高自然の家
		20 (土)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親会	新潟万代シルバーホテル
		20～21 (土)～(日)	青少年交換委員会ドイツ学生東京研修	東 京
		31 (水)	青少年交換委員会夏期交換学生歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟
	8月	会員増強および拡大月間		
		1 (木)	青少年交換委員会夏期交換 ドイツへ派遣	新潟空港
		4 (日)	国際奉仕フォーラム	まちなかキャンパス(長岡市)
		10 (土)	ロータリー財団奨学生選考試験・ロータリー財団定例ミーティング	新潟万代シルバーホテル
		22 (木)	青少年交換委員会夏期交換学生帰国	新潟空港
		24 (土)	第1回ロータリー財団セミナー	新潟万代シルバーホテル
	9月	31 (土)	米山記念奨学生親睦交流会	未定
		新世代のための月間		
		7 (土)	第5分区IM(小林G補佐・柏崎中央RC)	メトロポリタン松島(柏崎市)
		7 (土)	第2分区IM(新保G補佐・新潟万代RC)	ホテルオークラ新潟
		8 (日)	青少年交換委員会夏期・1年 帰国受入学生報告会	まちなかキャンパス(長岡市)
		13 (金)	大学担当者向け米山記念奨学金制度説明会	チサンホテル&コンファレンスセンター新潟
		14 (土)	第7分区IM(馬場G補佐・越後春日山RC)	ホテルハイマート(直江津)
		15 (日)	ロータリーアクトアジア第1ゾーン会議	チサンホテル&コンファレンスセンター新潟
		21 (土)	第4分区IM(鈴木G補佐・三条東RC)	燕三条リントンホテル(燕市)
	10月	28 (土)	第1回米山記念奨学委員長セミナー	新潟市
		29 (日)	第1分区IM(桑原G補佐・新発田城南RC)	ホテル清風苑(月岡温泉)
		職業奉仕月間・米山月間		
		5～6 (土)～(日)	ライラ研修会(柏崎RC)	柏崎市民プラザ
		5 (土)	第3分区IM(草野G補佐・新潟中央RC)	一楽(新潟)
		6 (日)	第6分区IM(横山G補佐・越後魚沼RC)	魚沼市地域振興センター(魚沼市)
	11月	10 (木)	山崎年度 地区大会記念親睦ゴルフ大会	日本海CC
		13 (日)	防減災セミナー	未定
		26 (土)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親会	新潟万代シルバーホテル
		ロータリー財団月間		
		16 (土)	山崎年度 地区大会晩餐会	ロイヤル胎内パークホテル
2014年 (H.26)	12月	17 (日)	山崎年度 地区大会	ロイヤル胎内パークホテル+中条グランドホテル
		23 (土)	青少年交換委員会14～15年派遣学生選考試験・ROTEX会議	まちなかキャンパス(長岡市)
		30 (土)	米山記念学友会総会・面接官オリエンテーション	新潟市
		家族月間		
		1 (日)	ロータリー地域セミナー	ホテルグランバシフィック(東京)
		3～4 (火)～(水)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィックLE DAIBA
	1月	7 (土)	第2回諮問委員会・第3回地区運営会議・佐々木ガバナーエレクト渡米壮行会	中条グランドホテル
		13 (金)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親忘年会(1泊予定)	未定
		22 (日)	青少年交換委員会第1回青少年交換学生オリエンテーション・クリスマスパーティー	ANAクラウンプラザホテル新潟
		下旬	インタアクト委員会 献血キャンペーン(上越地区)/献血キャンペーン(下越地区)	
		下旬	インターアクト委員会 国際交流事業(スキー交流)	上越スキー場
		ロータリー理解推進月間		
	1月	12～18 (日)～(土)	2014年度国際協議会	米国カルフォルニア州サンディエゴ
		18 (土)	米山記念奨学生選考会	チサンホテル&コンファレンスセンター新潟
	2月	世界理解月間		
		8 (土)	第2回米山記念奨学委員長セミナー	新潟市
	3月	22 (土)	佐々木年度 会長エレクト研修セミナー	JAおぢや「グリーンパーク」
		識字率向上月間		
		1 (土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	新潟市
		8 (土)	ロータリー外地区大会	三条市
		中旬	青少年交換委員会受入学生スキー体験	妙高市
		23 (日)	青少年交換委員会第2回青少年交換学生オリエンテーション・新旧委員引継ぎ会議	まちなかキャンパス(長岡市)
	4月	下旬～4月中	インターアクト海外研修(3泊4日)中華民国(台北)	
		ロータリー雑誌月間		
		12 (土)	佐々木年度 地区研修・協議会	小千谷総合体育館・サンラックおぢや
		12 (土)	米山記念奨学委員会カウンセラー研修会	新潟市
		13 (日)	第2回青少年交換学生オリエンテーション	長岡市(まちなかキャンパス)
		19 (土)	中条胎内RC 創立20周年記念	未定
	5月	3～5 (土)～(月)	青少年交換委員会京都研修旅行	京都
		10 (土)	分水RC創立40周年	分水公民館(燕市)
		中旬	青少年交換委員会全国青少年交換研究会議	未定
		17 (土)	米山記念奨学生オリエンテーション	新潟市
			学友会行事(未定・学友会が企画)	
		25 (日)	新発田中央RC創立20周年	華鳳(月岡温泉)
	6月	ロータリー親睦活動月間		
		1～4 (日)～(水)	RI国際大会	オーストラリア・シドニー
		15 (日)	青少年交換委員会第3回青少年交換学生オリエンテーション・派遣学生壮行会・受入学生お別れ会	ANAクラウンプラザホテル新潟
		28 (土)	地区諮問委員会(山崎年度)	中条グランドホテル(仮)
		28 (土)	山崎年度感謝の集い	中条グランドホテル(仮)

国際ロータリー第2560地区 クラブ事務局一覧

2013.07.01

クラブ名	事務局
第1分区分	新発田 新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 Tel.0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	村上 村上市小町4-10 村上商工会議所内 Tel.0254-53-4257 FAX0254-53-0172
	水原 阿賀野市中島町1-25 天朝閣内 Tel.0250-62-2055 FAX0250-62-1435
	中条 胎内市表町5-25 榑水戸部計算センター内 Tel.0254-43-3308 FAX0254-43-3308
	新発田城南 新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 Tel.0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	豊栄 新潟市北区葛塚3348 Tel.025-387-2264 FAX025-387-5523
	新発田中央 新発田市中央町4-10-10 新発田商工会議所内 Tel.0254-22-2757 FAX0254-23-5885
	中条胎内 胎内市表町5-25 榑水戸部計算センター内 Tel.0254-43-3308 FAX0254-43-3308
	村上岩船 村上市小町4-10 村上商工会議所内 Tel.0254-53-4257 FAX0254-53-0172
第2分区分	新潟 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟東 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟南 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	佐渡 佐渡市加茂歌代350番地3 テクノカウ事務所内 Tel.0259-27-2219 FAX0259-27-2219
	新潟西 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	佐渡南 佐渡市真野新町132-3 Tel.0259-55-4633 FAX0259-55-4633
	新潟北 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟中央 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
	新潟万代 新潟市中央区西堀通6番町905番地 第二西堀ビル 5階 Tel.025-222-5050 FAX025-222-5051
第3分区分	新津 新潟市秋葉区新津本町3-1-7 新津商工会議所内 Tel.0250-22-0121 FAX0250-25-2332
	村松 五泉市村松町乙245 Tel.0250-58-2201 FAX0250-58-8409
	五泉 五泉市郷屋川1-2-9 Tel.0250-43-5551 FAX0250-42-1151
	白根 新潟市南区戸頭1347-1 サルナート内 Tel.025-372-1137 FAX025-377-1384
	新津中央 新潟市秋葉区新津本町3-1-7 新津商工会議所内 Tel.0250-22-0121 FAX0250-25-2332
	阿賀野川ライン 東蒲原郡阿賀町石間3881-4 Tel.0254-99-1017 FAX0254-99-1017
第4分区分	三条 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 Tel.0256-35-3477 FAX0256-32-7095
	燕 燕市白山町2-8-21 ディアス202号室 Tel.0256-66-4545 FAX0256-66-4443
	加茂 加茂市幸町2-2-4 Tel.0256-52-9040 FAX0256-53-3483
	三条南 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 Tel.0256-35-3477 FAX0256-32-7095
	分水 燕市地藏堂本町2-1-13 (有)丸信商會内 Tel.0256-98-6601 FAX0256-98-5078
	見附 見附市本町3-9-6 西川順子様方 Tel.0258-63-3351 FAX0258-63-3351
	吉田 燕市吉田大保町17-8 山岸会計事務所内 Tel.0256-93-3837 FAX0256-92-6442
	三条北 三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内 Tel.0256-35-7160 FAX0256-35-7488
	巻 新潟市西蒲区巻甲4470-7 (有)ハッパ保険サービス内 Tel.0256-72-7300 FAX0256-73-3442
	田上あじさい 南蒲原郡田上町羽生田丙527 Tel.0256-46-0137 FAX0256-46-0138
	三条東 三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル205号室 Tel.0256-47-7027 FAX0256-47-7028

クラブ名	事務局
第5分区分	長岡 長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所6F Tel.0258-33-7005 FAX0258-36-1042
	柏崎 柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F Tel.0257-20-4026 FAX0257-20-4053
	長岡東 長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所6F Tel.0258-33-7005 FAX0258-36-2084
	柏崎東 柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F Tel.0257-20-4026 FAX0257-20-4053
	栃尾 長岡市栃尾宮沢1765 長岡市栃尾産業交流センター3F 栃尾商工会内 Tel.0258-52-4191 FAX0258-52-4135
	長岡西 長岡市坂之上町2-1-1 長岡商工会議所6F Tel.0258-33-7005 FAX0257-36-1042
	柏崎中央 柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2内5F Tel.0257-20-4026 FAX0257-20-4053
第6分区分	十日町 十日町市泉町17 十日町商工会議所内 Tel.025-757-5111 FAX025-752-6044
	小千谷 小千谷市城内3-3-6 Tel.0258-81-1410 FAX0258-81-1411
	雪国魚沼 南魚沼市塩沢1112-32 塩沢町商工会内 Tel.025-782-1653 FAX025-782-4044
	十日町北 十日町市泉町17番地 Tel.025-757-5111 FAX025-752-6044
	津南 中魚沼郡津南町下船渡丁2920 Tel.025-765-2301 FAX025-761-4039
第7分区分	越後魚沼 魚沼市本町1-2 Tel.025-792-1336 FAX025-793-7868
	高田 上越市西城町2-10-25 大島ビル201号室 Tel.025-526-3288 FAX025-526-3534
	直江津 上越市新光町1-10-20 Tel.025-525-1185 FAX025-522-0171
	新井 妙高市下町7-1 Tel.0255-72-5224 FAX0255-72-5224
	糸魚川 糸魚川市寺町2-8-16 Tel.025-552-1225 FAX025-552-8860
	妙高高原 妙高市大字毛祝坂58-3 妙高高原商工会館内 Tel.0255-86-2378 FAX0255-86-4113
	高田東 上越市本町6-1-5 Tel.025-525-6524 FAX025-525-1638
	糸魚川中央 糸魚川市寺町2-8-16 Tel.025-552-1225 FAX025-552-8860
	頸北 上越市柿崎区直海浜1444-27 金澤スミ子宅 Tel.025-536-6588 FAX025-536-6588
	越後春日山 上越市中央1-2-3 ホテルハイマート内 Tel.025-545-0003 FAX050-3796-7670

ガバナー補佐と所属クラブ

第1分区分	ガバナー補佐	桑原 明 (新発田城南RC)
第2分区分	ガバナー補佐	新保 清久 (新潟万代RC)
第3分区分	ガバナー補佐	草野 満 (新津中央RC)
第4分区分	ガバナー補佐	鈴木 守男 (三条東RC)
第5分区分	ガバナー補佐	小林 勇 (柏崎中央RC)
第6分区分	ガバナー補佐	横山 紀雄 (越後魚沼RC)
第7分区分	ガバナー補佐	馬場 兼一 (越後春日山RC)

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所

鈴木事務所	〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5F Tel.0254-28-8822 FAX0254-28-8826 (百合の間)
山崎事務所	〒959-2675 胎内市野中490-3 新和ヒルズ2F Tel.0254-28-8822 FAX0254-28-8826
佐々木事務所	小千谷市城内1丁目10番19号 株式会社「おだじま保険事務所」2F Tel. FAX

文 庫 通 信 (311号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演他より

- ◎「ロータリーの奉仕と平和」 朴柱寅 2012 9p
(D.2790地区大会記念誌)
- ◎「国際ロータリー長期計画について」 南園義一 2013 7p
(『ロータリーの友』と共に)
- ◎「国際ロータリー2013年規定審議会提出立法案採決結果一覧表」 加藤玄静
2013 13p (国際ロータリー2013年規定審議会報告書)
- ◎「会員増強をうながす職業奉仕」 田中 毅 2013 11p
(2680地区研修セミナー講演集)
- ◎「国際情勢とロータリーの役割」 羽賀友信 [2013] 2p
(D.2560地区大会記録)
- ◎「ロータリーは宗教か」 進 保政 2013 2p (D.2720月信)
- ◎「初期ロータリー外史」 鈴木 宏 2013 12p (D.2550月信)
- ◎「『素晴らしいロータリーへの再生』のために『クラブの活性化』を」
山下皓三 2013 3p (D.2730月信)
- ◎「再びロータリーとは」 石丸鐵太郎 2013 2p (D.2680月信)

[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎「DVD/国際ロータリーの進化とその原点～家庭集会(炉辺会合)の一助に」
講師：重田政信 高崎北RC 2013
[申込先：高崎北RC TEL(027)330-3060]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

第2560地区 2012-2013年度 6月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会 員 数			
			7月1日 現在	6月末 会員数	うち女性	増減
第1分區(9クラブ)	／	89.70	332	347	35	15
新発田	4	98.21	80	85	0	5
村上	4	91.91	35	34	6	-1
水原	4	79.34	25	26	1	1
中条	4	91.13	29	31	3	2
新発田城南	4	92.73	42	42	6	0
豊栄	4	84.25	23	26	4	3
新発田中央	4	94.50	48	50	5	2
中条胎内	4	86.70	28	29	5	1
村上岩船	4	88.54	22	24	5	2
第2分區(9クラブ)	／	88.48	394	406	17	12
新潟	4	89.40	81	83	0	2
新潟東	4	91.56	53	53	4	0
新潟南	4	93.73	74	85	0	11
佐渡	3	89.00	13	12	0	-1
新潟西	4	85.94	31	32	1	1
佐渡南	4	87.88	46	42	5	-4
新潟北	4	84.05	36	37	0	1
新潟中央	4	83.33	22	23	1	1
新潟万代	4	91.46	38	39	6	1
第3分區(6クラブ)	／	77.30	143	143	7	0
新津	4	72.00	22	25	0	3
村松	4	80.00	9	9	0	0
五泉	4	88.25	20	21	3	1
白根	4	85.94	50	48	2	-2
新津中央	4	78.23	32	31	1	-1
阿賀野川ライン	3	59.40	10	9	1	-1
第4分區(11クラブ)	／	82.10	363	355	17	-8
三条	4	84.58	54	54	0	0
燕	4	72.59	24	25	0	1
加茂	4	73.47	37	31	5	-6
三条南	4	93.84	46	44	0	-2
分水	4	92.23	30	29	2	-1
見附	4	82.00	18	18	1	0
吉田	4	87.87	35	33	1	-2
三条北	4	87.32	69	71	3	2
巻	4	83.90	13	12	0	-1
田上あじさい	4	62.50	5	6	1	1
三条東	4	82.76	32	32	4	0

R C	例会数	出席率	会 員 数			
			7月1日 現在	6月末 会員数	うち女性	増減
第5分區(7クラブ)	／	86.20	304	307	29	3
長岡	3	89.25	41	44	2	3
柏崎	4	81.25	46	47	0	1
長岡東	4	87.90	65	63	6	-2
柏崎東	4	93.26	44	44	4	0
栃尾	3	84.00	23	25	0	2
長岡西	4	83.33	42	44	5	2
柏崎中央	4	84.38	43	40	12	-3
第6分區(6クラブ)	／	86.91	147	148	6	1
十日町	4	96.00	33	32	0	-1
小千谷	4	86.83	37	38	3	1
雪国魚沼	4	79.20	19	21	1	2
十日町北	4	93.17	21	22	1	1
津南	4	91.35	26	24	1	-2
越後魚沼	4	74.90	11	11	0	0
第7分區(9クラブ)	／	87.77	313	303	26	-10
高田	4	100.00	59	59	1	0
直江津	4	80.88	44	37	2	-7
新井	4	84.17	32	29	3	-3
糸魚川	4	76.94	35	36	1	1
妙高高原	3	94.00	5	4	0	-1
高田東	4	81.76	38	37	2	-1
糸魚川中央	4	81.06	34	34	0	0
頸北	3	95.50	16	15	1	-1
越後春日山	4	95.65	50	52	16	2

クラブ数	57 クラブ
7月1日 会員数	1,996 人
6月末 会員数	2,009 人
女性会員数	137 人
純増減会員数	13 人
当月平均出席率	85.71 %



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560



国際ロータリー第2560地区 山崎ガバナー事務所

〒959-2627 新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F
TEL0254-28-8822 FAX0254-28-8826
E-mail:k.yamazaki@rid2560niigata.jp